



第49回 日本作業療法学会

The 49th Japanese Occupational Therapy Congress & Expo in HYOGO

温故知新

いそじ みらいの
～五十路を還り将来を展ぶ～

公開講座①

住み慣れたまちで生きていく

～地域包括ケアの実践～

平成27年 6月20日(土) 14:30～18:10

公開講座②

認知症と生きる

平成27年 6月21日(日) 9:20～12:35

会場：神戸ポートピアホテル・神戸国際展示場

—— 交通アクセス ——

ポートライナー三宮駅より約10分
「市民広場」駅下車

参加無料

主催：一般社団法人 日本作業療法士協会

後援：厚生労働省

公益社団法人 日本医師会
公益社団法人 日本看護協会
公益社団法人 全国老人保健施設協会
公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会
一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会
一般社団法人 日本言語聴覚士協会
一般社団法人 兵庫県医師会
一般社団法人 神戸市医師会
一般社団法人 兵庫県歯科医師会
一般社団法人 兵庫県介護老人保健施設協会
一般社団法人 兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会
一般社団法人 兵庫県社会福祉士会
一般社団法人 兵庫県介護福祉士会
一般社団法人 兵庫県介護支援専門員協会
兵庫県リハビリテーション協議会
讀売テレビ放送株式会社
一般社団法人 神戸国際観光コンベンション協会

開催：一般社団法人 兵庫県作業療法士会

兵庫県
公益社団法人 日本整形外科学会
公益社団法人 日本精神神経学会
公益社団法人 日本理学療法士協会
公益社団法人 日本社会福祉士会
一般社団法人 日本介護支援専門員協会
一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会
公益社団法人 兵庫県看護協会
公益社団法人 兵庫県放射線技師会
公益社団法人 兵庫県栄養士会
一般社団法人 兵庫県薬剤師会
一般社団法人 兵庫県理学療法士会
一般社団法人 兵庫県言語聴覚士会
一般社団法人 兵庫県臨床工学技士会
社会福祉法人 兵庫県社会福祉協議会
兵庫県精神保健福祉士協会
株式会社 読売新聞大阪本社
株式会社 神戸ポートピアホテル

神戸市
公益社団法人 リハビリテーション医学会
公益社団法人 日本精神科病院協会
公益社団法人 日本精神保健福祉士協会
公益社団法人 テクノエイド協会
一般社団法人 シルバーサービス振興会
一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会
日本職業リハビリテーション学会
公益社団法人 兵庫県歯科衛生士会
公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
公益社団法人 ひょうごツーリズム協会
一般社団法人 兵庫県精神科病院協会
一般社団法人 兵庫県民間病院協会
兵庫県病院協会
兵庫県医療ソーシャルワーカー協会
株式会社 神戸新聞社
株式会社 サンテレビジョン

第49回 日本作業療法学会 公開講座のご案内

公開講座①

6月20日(土) 14:30～18:10 開場 14:00
神戸国際展示場 1号館 2階

住み慣れたまちで生きていく ～地域包括ケアの実践～

I 部 講演「小笠原先生、ひとりで家で死ねますか？」



小笠原 文雄氏

講師 小笠原文雄 小笠原内科 院長／日本在宅ホスピス協会 会長
司会 中村 春基 一般社団法人 日本作業療法士協会 会長

「リハビリなどのケアをすることによりADLが低下してもQOLの高まる生き方をする、つまり苦痛をとり、いのちの喜ぶ生き方をしてもらうには関わる人ひとりひとりのスキルが重要となる。そのようなチームで支えれば、ひとりで家で死ぬことはできる。」地域包括ケアにおける在宅医療の最前線についてお話いただきます。

II 部 地域包括ケアシステムと作業療法士の役割

司会 兼子 芳文 姫路市役所 保健福祉推進室

高齢化社会へ対応 ～作業療法士への期待～

パネリスト 逢坂 悟郎 丹波健康福祉事務所長 兼 丹波保健所長

住民だからできること・住民といっしょにできること

～津山市の介護予防実践からの気付き～

パネリスト 安本 勝博 岡山県 津山市役所 健康増進課

地域包括ケアシステムにおける作業療法士の役割

パネリスト 佐藤 孝臣 株式会社 ライフリー

公開講座②

6月21日(日) 9:20～12:35 開場 9:00
神戸ポートピアホテル ポートピアホール

認知症と生きる

I 部 講演「ペコロスの母に会いに行く」

講師 岡野 雄一 漫画家
司会 西本 寛 ケアステーションかんざき



II 部 科学的なケアを実践できる社会づくり

司会 長倉 寿子 副学会長／関西総合リハビリテーション専門学校

基調講演「認知症の科学的ケアにおける作業療法士への期待」

講師・パネリスト 池田 学 熊本大学大学院生命科学研究部神経精神医学分野 教授



池田 学氏

認知症の大部分は現在の医療レベルでも早期に発見できれば様々な対応ができるようになってきました。しかし、認知症は状態像であって、一つの病気ではありません！認知症の原因疾患別の症状とケアの基本の概説と地域における科学的ケア、熊本県で展開している医療連携、医療と介護の連携についてご紹介いただきます。

認知症の人の作業療法のこれから

～地域支援や認知症初期集中支援チームの中の作業療法～

パネリスト 小川 敬之 九州保健福祉大学

認知症になっても暮らし続けられるまちを目指して

パネリスト 中野 輝美 淡路市 健康福祉部 地域福祉課長／保健師